保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日　9:00～20:00

携帯電話・PHSなど　022-774-5402（通話料：有料）

FAX　022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から1年間です。** 詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

15 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話（　　　）　－

愛情点検

長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- 運転中ときどき止まる。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社

リビング機器事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝クリーナー（家庭用）

取扱説明書

形名

VC-CY200D

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

もくじ

日 本 国 内 専 用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。

「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

＊１：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

＊２：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠警告

火災・感電を防ぐために

異常・故障時には直ちに使用を中止する

- ●スイッチを入れても、ときどき運転しない時がある。
- ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●運転中ときどき止まる。
- ●運転中に異常な音がする。
- ●本体が変形したり異常に熱い。
- ●ホースが破れている。
- ●こげくさい“におい”がする。

（発煙・発火・感電の恐れあり）

すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

●電源は交流100V 定格15A 以上のコンセントを単独で使う
・火災・感電の原因。

●電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布で拭き取る
・感電・発熱による火災の原因。

●電源プラグは根元まで確実に差し込む
・感電・発熱による火災の原因。

●ゴミ捨て時やお手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
・感電・けがの原因。

●電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
・感電・ショート・発火の原因。

●電源コードは黄マーク以上引き出さない

●電源コードを傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、たばねない、加工しない、重い物をのせない、挟み込まない
・電源コードが破損し、火災・感電の原因。

●電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない
・電源コードの損傷により、火災・感電の原因。

●電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
・感電・けがの原因。

水まわりや風呂場では絶対に使わない
・感電の原因。

本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーを除く）・ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部を除く）は絶対に水洗いしない
・感電・故障の原因。

灯油、ガソリン、シンナーなどの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物を吸わせない
・火災の原因。

絶対に改造はしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターにご相談を。

図記号の説明

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

けが・やけどを防ぐために

ふたが開いているとき、ふたを持って本体を持ち上げない
・本体の変形・けがの原因。

床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など底面や、本体の排気口付近には触れない
・手など、けが・やけどの原因。
・**特に小さなお子さまにご注意ください。**

⚠注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く
・プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱により発火の原因。

●電源コードは、まっすぐ引き出す
・電源コードを上に引っ張りながら引き出すと本体の引き出し部とのこすれにより、電源コードが破損します。
・感電・発火の原因。

●クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
・けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

吸込口をふさいで長時間運転しない
・過熱による本体の変形・発火の原因。

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使わない
・爆発・火災の原因。

排気口をふさがない
・火災の原因。

本体にあるホース差込口、ホース、伸縮延長管の接点にピンや金属類などを入れない
・感電・破壊の原因。

破れや傷のあるホースは使わない
・感電の原因。

火気に近づけない
・本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

ダストカップ・プリーツフィルターは正しく取り付ける　フィルターが破れたり、古くなったときは交換する
・モーターの発煙・発火・故障の原因。

けが・破損を防ぐために

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う
・電源プラグがあたるけがの原因。

ホースを持って本体を持ち上げない
・本体・ホースの破損、本体落下による床の傷つきの原因。

本体に乗らない
・本体・ホースの破損、けがの原因。
・**特に小さなお子さまにご注意ください。**

ハンドルを動かすときは、すきまに指を入れない
・指をはさみ、けがの原因。

お掃除の前に

お願い

業務用に使わない、掃除以外に使わない

- このクリーナーは家庭用です。

つぎのものは吸わせない

- **異臭の発生・本体故障・ダストカップの傷つきの原因。**

・**水などの液体、湿ったゴミ。**
・ガラス、ピン、刃物など鋭利なもの。
・多量の砂（ペット用砂、パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
・食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。

ホース・伸縮延長管の先端でお掃除しない

- 床の傷つき・故障の原因。

掃除の際は電源コードを十分に引き出す

- 電源コードを黄マーク以上無理に引っ張ると、損傷の原因。

本体を急激に引っ張らない

- 床・たたみの傷つきや、壁・家具などへの傷つき防止のため、軽く本体を引っ張ってください。
- 杉・ひのきなど柔らかく傷つきやすい木床では、本体ハンドルを持ってお掃除することをおすすめします。

床ブラシについてのお願い

- **床ブラシは力を入れずに片手で軽くすべらせる**
  床に押し付けると、床・たたみが傷つき、壁・家具などに強く当てると色が付着します。
  杉・ひのきなど柔らかく傷つきやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷がつくことがあります。
- **伸縮延長管には手をそえない**
  伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わります。
- **床ブラシ裏側の車輪、ブラシ起毛布が摩耗しているときは使わない**
  床·たたみ·じゅうたんを傷つけることがあります。お掃除の前に点検してください。
- **砂ゴミ上で使った後は、裏側の車輪・ブラシ起毛布に付いた砂ゴミを取り除く**
  床を傷つけることがあります。
- **床のこすり傷が気になるときは、別売のソフトフロアブラシをお使いいただくことをおすすめします**

各部のなまえ

手元スイッチ（→6ページ）
はずすときはボタンを押しながら
接点
すき間ノズル（→8ページ）
カチッ
ワンタッチ手元ブラシ（→9,13ページ）
伸縮延長管
調節ボタン（→6ページ）
ワンタッチどこでもブラシ
床ブラシを使うときは必ず取り付けてください。（→8,13ページ）
接点
スタンドストッパー（→13ページ）
カチッ
接点
カチッ
けが注意ラベル
床ブラシ（→8,12ページ）
ホース

必ず取り付けてください
ダストカップ（→9～11ページ）
ちり落とし機構（→7ページ）
プリーツフィルター（→11ページ）
お手入れブラシ（→10,11ページ）
取り付けないと故障の原因となります。

ハンドル兼用ちり落とし（→7,10ページ）
形名表示位置
電源コード巻取りボタン（→6ページ）
カチッ
電源プラグ
電源コード
運転中は、電源コードの巻き取り、引き出しをしないでください。
接点
ふた
車輪
ゴミすてサイン（→7ページ）
排気口
黄マーク
電源コードは黄マーク以上引き出さないでください。（断線の原因）
赤マーク

ホース差込口
はずすときはボタンを押しながら
ボタン
接点

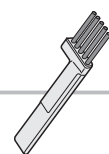
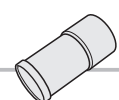
標準付属品

- 上図で、[灰色の網かけ]の上になまえが書かれているものが標準付属品です。ご確認ください。

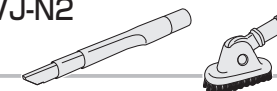
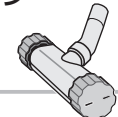
応用　付属品

すき間ノズル（1 個）

お手入れブラシ

- 8 ページを参照して取り付けてください。

別売品用アタッチメント（1 個）

- 別売品をお使いの際に伸縮延長管またはホースに差し込んでお使いください。

別売品

フリーアングルブラシ付 3 段伸縮すき間ノズル VJ-N2

丸ブラシ（馬毛製）VJ-M2U

ソフトフロアブラシ VJ-F110

ふとん用ブラシ VJ-B4

- 別売品はお近くの東芝商品販売店でお買い求めください。

お掃除のしかた

1 電源コードをまっすぐ引き出し 電源プラグをコンセントに差し込む

手元スイッチ

TOSHIBA

2 (強/弱)または(エコ自動)を押す（お掃除開始）

普通のお掃除をするとき

押すごとに「強⟷弱」が切り替わる

「強」 ●じゅうたんなど強い吸込力が必要なとき
「弱」 ●静かにお掃除したいとき
●カーテンなどが吸い付いて操作がしにくいとき
●すき間ノズルを使うとき

ゴミのたまり具合に適した吸込力でお掃除するとき
移動時などのムダな消費電力を抑えてお掃除したいとき

床ブラシの回転部の回転を「入／切」するとき
●「強／弱」、「エコ自動」のどちらでも使えます。

押すごとに「入⟷切」が切り替わる

「入」 ●ゴミが取りにくいとき
「切」 ●床・たたみで静かにお掃除したいとき
※エコ自動がはたらかなくなります。

ブラシ入/切
強/弱
エコ自動
切

お知らせ
●お掃除中に大きなゴミなどが急激に吸い付いた場合、**操作を軽くするために吸込力を弱めます。**また、吸い付いたまま**約3分間使うと、**モーターの加熱を防ぐために**運転が止まります。**このようなときは、ゴミを取り除き手元スイッチを押してください。再び お使いになれます。
●一度に多くの家電製品をお使いになるなどして電源電圧が低いときは、吸込力が弱くなることがありますが故障ではありません。

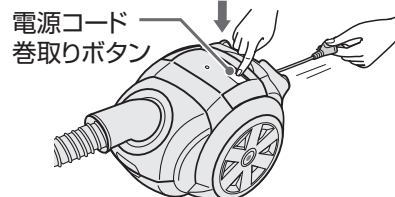
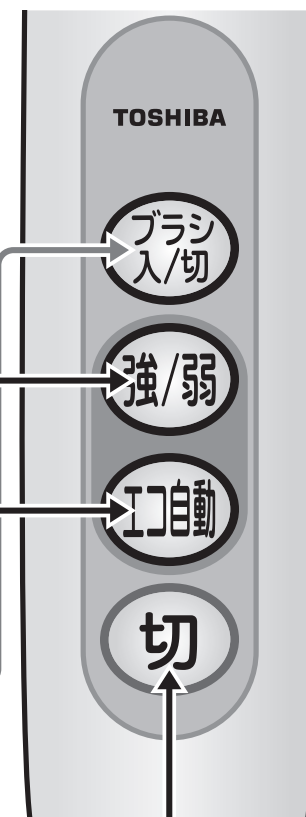
3 (切)を押す

運転を止めるとき

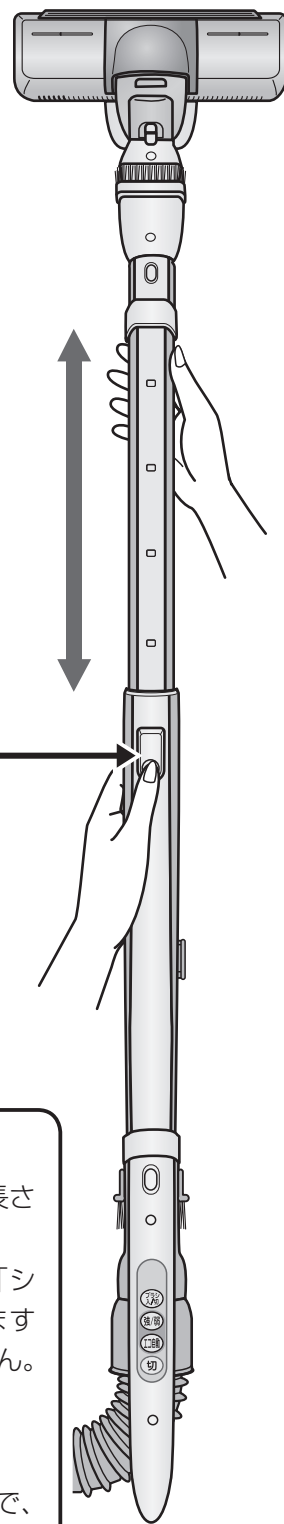
※電源プラグがコンセントに差し込まれていると「切」のときでも約2Wの電力を消費します。

4 お掃除が終わったら 電源プラグをコンセントから抜く

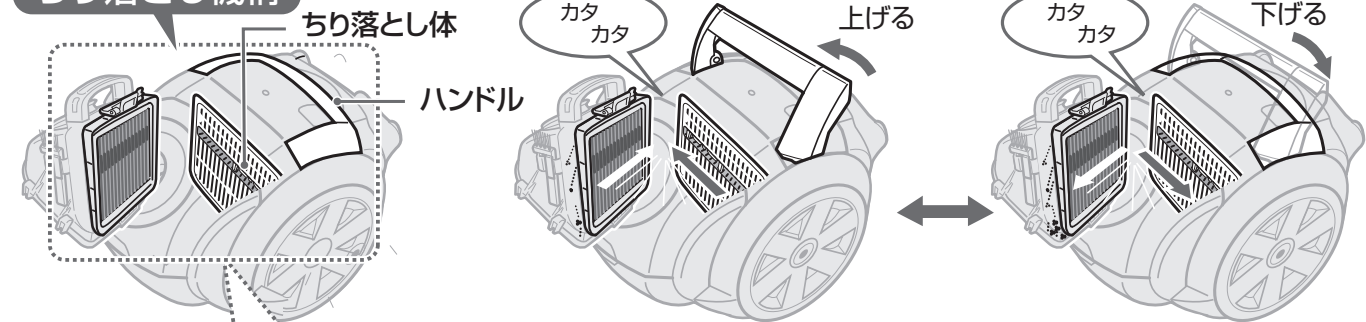
●電源プラグを持ちながら、電源コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取る。巻き取れないときは、1～2m引き出して、再度巻き取る。
●運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますのでご注意ください。

電源コード巻取りボタン

調節ボタン

調節ボタンを押しながら長さを調節してください。
●長さ調節時や使用時に「シャカシャカ」と音がしますが、故障ではありません。（内部部品の振動音）

お願い
運転中に吸込口をふさいで、調節ボタンを押さないでください。急に縮み、けがをすることがあります。

ちり落とし機構

ハンドルを上下に動かすたびに、自動的にプリーツフィルターのちり落としを行います。この機構により、従来よりも少ないお手入れで、吸込力が持続します。

⚠注意 禁止
ハンドルを動かすときは、すきまに指を入れない
指をはさみ、けがの原因。

ちり落としの仕組み

ダストカップ

シャッター
運転中はシャッターが閉まりポケット内にたまったちりがプリーツフィルターへ再付着するのを防ぎます。

プリーツフィルター

ポケット
落としたちりは底面のポケットにたまります。
ダストカップのゴミ捨てのときに一緒に捨てられます。

※ハンドルを上下に動かすときのカタカタ音はちり落としの音で、異常ではありません。

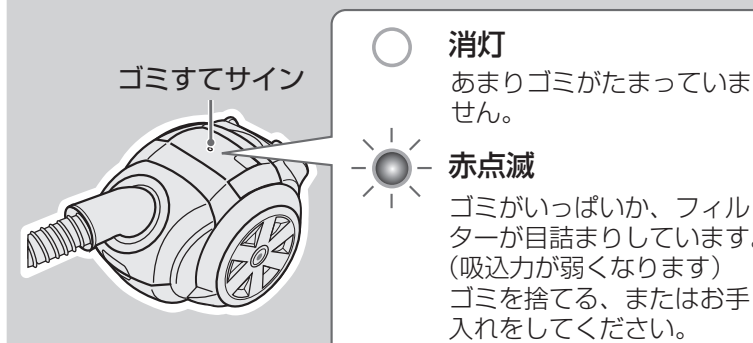
ちり落とし体
ハンドルを上下に動かすたびに、ちり落とし体が左右に移動してプリーツフィルターのゴミを落とします。

お願い
●運転中はハンドルが重たくなりますが、異常ではありません。
●ちり落とし体には触れないでください。（故障の原因）
●運転中は必要以上にハンドルを動かさないでください。（運転中にハンドルを動かしても、ちり落としの効果はありません）
●シャッターにゴミがはさまった場合は、取り除いてください。

ゴミすてサイン

ゴミを捨てる時期（目安）をゴミすてサインが点滅してお知らせします。

消灯
あまりゴミがたまっていません。

赤点滅
ゴミがいっぱいか、フィルターが目詰まりしています。（吸込力が弱くなります）ゴミを捨てる、またはお手入れをしてください。

お願い
●吸込力を持続させるために、こまめにゴミを捨て、定期的にダストカップのネットを点検してください。
●**定格15A以上のコンセントを単独でお使いください。延長コードを使ったり、他の家電製品と同じコンセントでお使いになると電源電圧が下がり、ゴミすてサインが早く点滅することがあります。**

お知らせ
●ゴミすてサインが点滅したまま使うと、モーターの保護のため自動的に吸込力が弱くなります。
●綿ゴミなど風を通しやすいゴミは、ダストカップにいっぱいになっても点滅しないことがあります。
●フィルターに目詰まりしやすい砂ゴミ、土ぼこりなどの粉ゴミや誤って吸い込んだ湿ったゴミは、ダストカップにいっぱいにならないうちに目詰まりし点滅することがあります。
●ゴミを捨ててもゴミすてサインが消えない場合は、風路内、ダストカップのネット、プリーツフィルター等をお手入れしてください。お手入れの頻度はゴミの種類や使う頻度により異なります。（→10～13ページ）

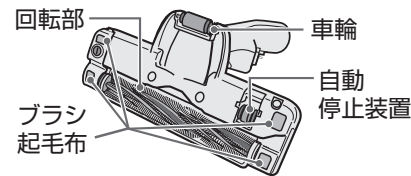
付属品の使いかた

⚠警告

床ブラシ・床ブラシの回転部・自動停止装置など底面や、本体の排気口付近には触れない
- 手など、けが・やけどの原因。
- 特に小さなお子さまにご注意ください。

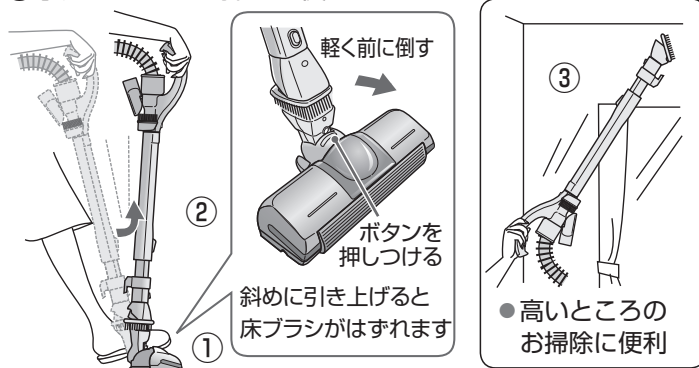
床ブラシ（回転部）

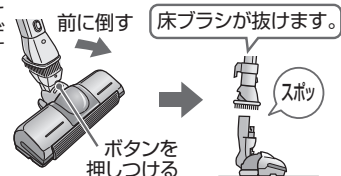
自動停止装置がついています。床ブラシを床面に置くと回転部が回転し、床面から浮かすと、安全のため回転部が止まります。

- 床ブラシは床面にゆっくりと下ろして使います。落とすように使うと、自動停止装置が働き、回転部の回転が止まることがあります。
- じゅうたんの種類によっては、回転部の回転が止まることがあります。（ホットカーペット・毛足の長いもの・毛の密度の高いもの）このようなときは (切) を押し、運転を止め、再び (強/弱) を押してください。
- 床ブラシを振ると、「カラン」と音がしますが、故障ではありません。（自動停止装置の作動音）

お願い
- 表面が固く、凹凸のあるコンクリート床などで使わないでください。床ブラシ裏側の車輪・ブラシ起毛布が摩耗して、床・たたみ・じゅうたんに傷をつけることがあります。
- お掃除前に、車輪・床ブラシ起毛布が摩耗していないか、点検してください。摩耗しているときは床ブラシを使わないで、お買い上げの販売店を通じて新しいもの（有料）と交換してください。
- 床ブラシを家具や壁にぶつけたり、手元部を下方に無理に押しつけたりしないでください。（破損の原因）

ワンタッチどこでもブラシ

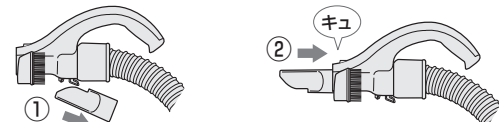
① (切) を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
②伸縮延長管を前に倒しながら、グリップを上に引き上げてはずす
③手元スイッチを押して使う

●高いところのお掃除に便利

お知らせ
- ボタンを押して手ではずすこともできます。
- ホース先端に差し込んでも使えます。

お願い
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に伸縮延長管を前に倒さないでください。（故障の原因）
- 伸縮延長管を前に倒しすぎて下図のように約垂直状態になると床ブラシでのお掃除はできません。ワンタッチどこでもブラシをお使いになるとき以外は、伸縮延長管を無理に前に倒さずお掃除してください。
- 床に強く押し付けないでください。傷をつけることがあります。

すき間ノズル

通常は、(強/弱) を 2 回押し、「弱」で使う

※強い吸込力でお掃除するときは、(強/弱) を 1 回押し、「強」でお使いください。

セットするときは	収納するときは
①すき間ノズルを矢印の方向へスライドさせてはずす ②ホース、または伸縮延長管の先端にしっかりねじ込む	すき間ノズルを矢印の方向へスライドさせ、前と後ろの穴を手元スイッチの裏側のフックに差し込む

お知らせ
- 収納状態でもすき間ノズルは衝撃によりはずれることがあります。
- 「強」で使うと、保護装置がはたらくことがあります。また、急激にホースが縮むことがあります。

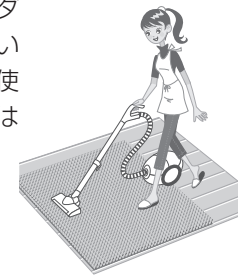
お願い
- **床などに使わないでください。傷をつけることがあります。**
- 20 分以上続けて使わないでください。モーターに負担がかかります。
- **すき間ノズルをフックから無理にはずさないでください。フックが変形して収納できなくなります。**

お掃除のコツ

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。
ホース・伸縮延長管・床ブラシの風路に詰まる場合があります。

じゅうたんのお掃除

毛足の長いじゅうたんは「強」で、吸込力が強く操作が重いときは「弱」で使う

新しいじゅうたんは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っている内に遊び毛は徐々に少なくなります。

たたみ、床のお掃除

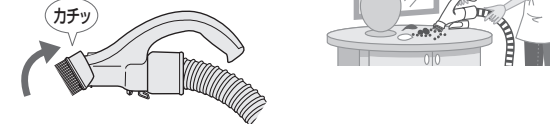
たたみ目、板目にそって片手で軽くすべらせる（傷つき防止）

壁際や狭いところのお掃除

手元をひねり床ブラシの向きを変える

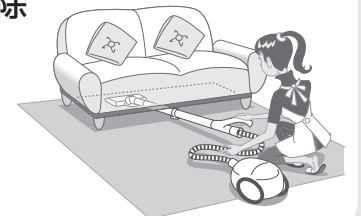
机や棚の上のお掃除

ワンタッチ手元ブラシを使う

ワンタッチ手元ブラシを回転させてホースの先端にしっかりはめる。

ワンタッチ手元ブラシは家具などに強く押しつけないでください。傷をつけることがあります。

低いところのお掃除

手元を下げる

より奥までお掃除するときは手元をひねる

お願い
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面、家具などにあたらないよう注意してください。

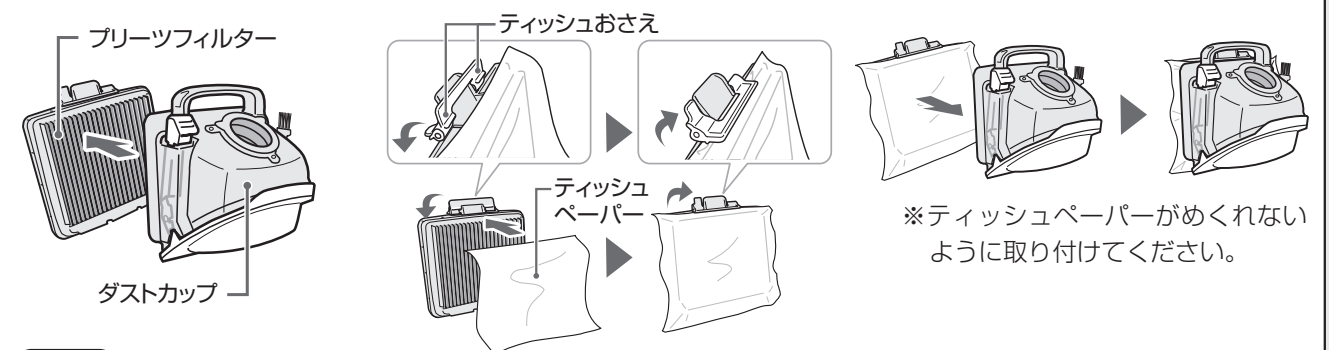
プリーツフィルターにティッシュペーパーを取り付けると、フィルターへの繊維ゴミやちりの付着が減り、フィルターのお手入れを軽減できます。

ティッシュペーパーの取り付けかた

①ダストカップからプリーツフィルターを取りはずす

②プリーツフィルターにティッシュペーパーをのせ、ティッシュおさえではさみこむ

③プリーツフィルターをダストカップに取り付ける

※ティッシュペーパーがめくれないように取り付けてください。

お知らせ
- ティッシュペーパーを取り付けると通常より早くゴミすてサインが点滅します。ゴミすてサインが点滅したらダストカップの中のゴミを捨て、ティッシュペーパーを新しいものに交換してください。（→7,10 ページ）
それでもゴミすてサインが消えないときはフィルターのお手入れをしてください。（→11 ページ）

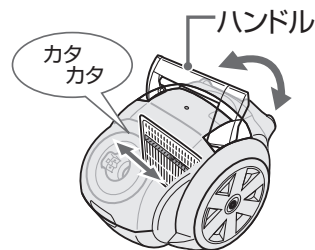
お願い
- ぬれたティッシュペーパー・使用済みのティッシュペーパーは使わないでください。（故障の原因）

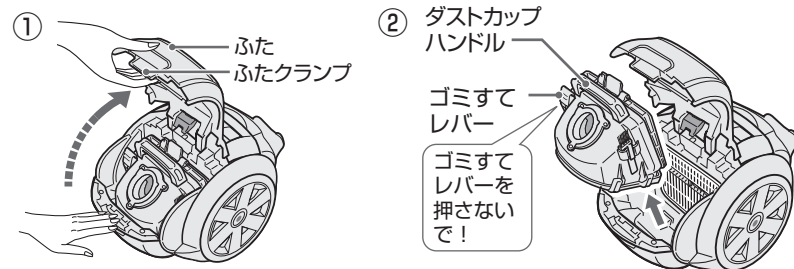
ゴミの捨てかた

お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう
ゴミがたまってくると吸込力が低下します。

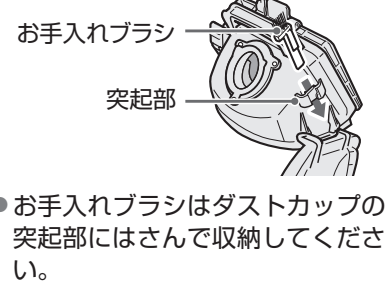
お願い
- ゴミの種類により少量のゴミでも吸込力が弱くなる場合があります。このようなときは、ダストカップのゴミを捨て、ネットのゴミを取り除き、プリーツフィルターのお手入れをしてください。

ゴミを捨てる前には、(切)を押し、電源プラグをコンセントから抜き、ホースをはずしてください。

1 ハンドルを上下に5回程度動かし、プリーツフィルターのちり落としを行う

2 ふたを開け、ダストカップを取り出す

①本体をおさえ、ふたクランプを引いてふたを開ける
②ダストカップを取り出す

お願い
- 本体からダストカップを取り出すとき、ゴミすてレバーを押さないでください。ゴミがこぼれます。

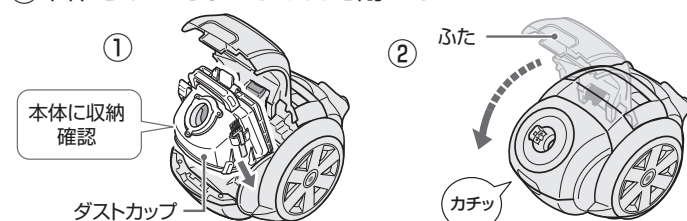
3 ダストカップを大きめの紙袋（ポリ袋）や、ゴミ容器の中に入れ、ゴミすてレバーを押す

- ダストカップの底面が開き、中のゴミが捨てられます。
- ゴミを捨てる前にダストカップ側面を軽くたたくと、ゴミが落ちやすくなります。
- ネット面に付着しているゴミは、お手入れブラシで取り除いてください。

- お手入れブラシはダストカップの突起部にはさんで収納してください。

お願い
- ダストカップの底面は直接手で開けられません。ゴミを捨てるときは必ずゴミすてレバーを押してください。
- ダストカップの底面には無理な力を加えないでください。はずれることがあります。

4 ダストカップの底面を手で戻しカチッと音がするまではめ込む

5 本体にダストカップをのせ、ふたを閉める

①本体にダストカップをのせる
②本体をおさえながらふたを閉める

お願い
- ふたで指をはさまないよう注意してください。

お手入れする

お手入れの際には (切) を押して運転を止め電源プラグを抜いてください。

- 本体からダストカップを取り出し、ゴミを捨ててください。

プリーツフィルター・ダストカップ・中カップ …ゴミを捨てても吸い込みが弱いとき

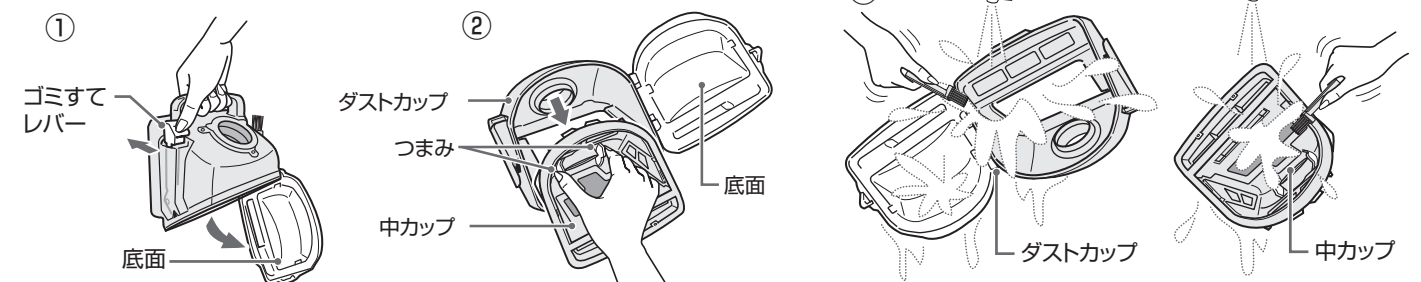
1 プリーツフィルターをはずし、水洗いする

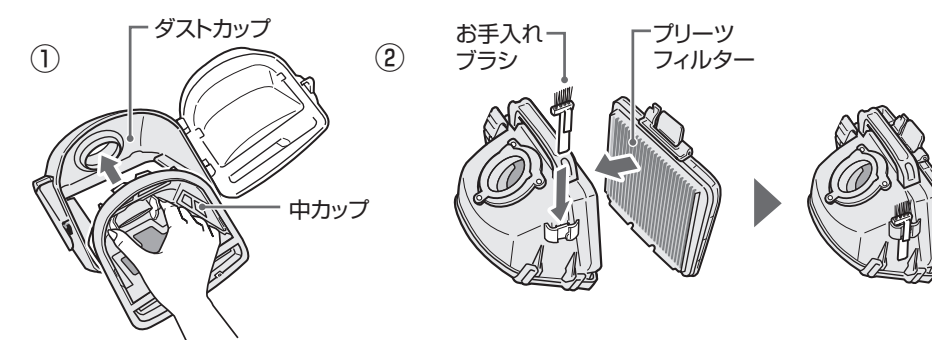
①つまみをもち、フィルターをはずす
②水洗いをする

- プリーツフィルターを広げながらお手入れブラシで洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。

お願い
- プリーツフィルターのお手入れには付属のお手入れブラシ以外のものを使わないでください。（破損の原因）
- プリーツフィルターのお手入れが不十分なまま使い続けないでください。（モーターの発煙・発火・故障の原因）

2 ダストカップ内の中カップをはずし、水洗いする

①ゴミすてレバーを押し、底面を開く
②中カップのつまみを持ち、はずす
③ダストカップ・中カップを水洗いする

3 十分な乾燥を確認して、中カップ・プリーツフィルターをセットする

①ダストカップの内側のガイドに沿って中カップをセットする
②プリーツフィルターをセットする

お願い
- 各部品は十分に乾燥してから本体にセットしてください。（雑菌が繁殖し、排気のにおいの原因）
お手入れをしてもにおいが取れないときは、においのついている部品の交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 中カップ・プリーツフィルターは必ず取り付けてください。（故障の原因）

（つづく）

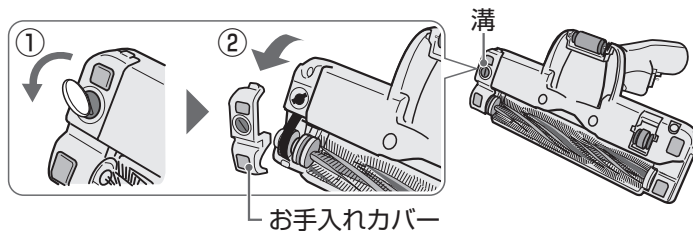
お手入れする（つづき）

警告 本体・ホース・伸縮延長管・床ブラシ（回転部・お手入れカバーを除く）ワンタッチどこでもブラシ（ブラシ毛部を除く）は絶対に水洗いしない
感電・故障の原因。

床ブラシ …週に１・２度点検を！

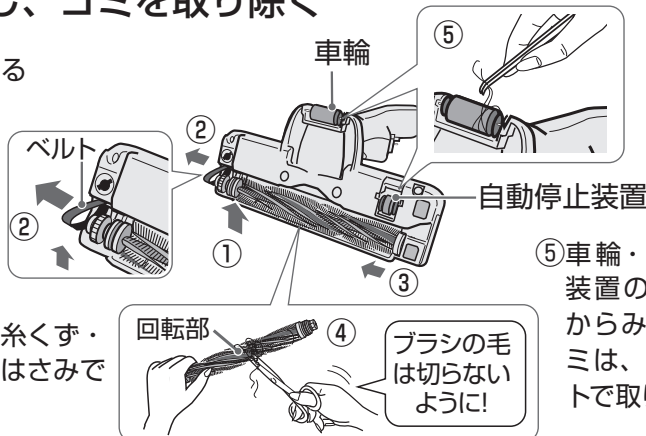
●お掃除の後に点検し、回転部や車輪にゴミがからんでいるとき、汚れが気になるときは、お手入れしてください。回転部にゴミがからむと、回転部が回らなくなります。
●車輪にゴミがたまったまま使うと車輪が回らず、床・たたみを傷つけることがあります。

1 裏返してお手入れカバーをはずす

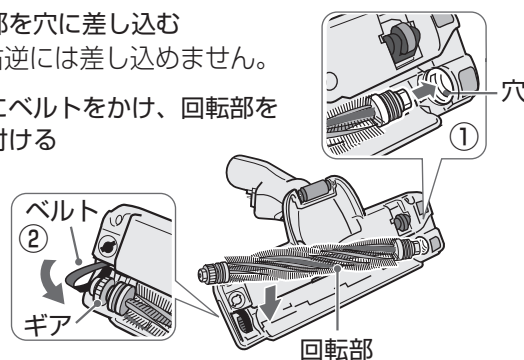
①溝にコインなどを入れ、「ひらく」の位置に合わせる
②お手入れカバーの後ろ側を持ち上げ、前方向に引き抜く

2 回転部をはずし、ゴミを取り除く

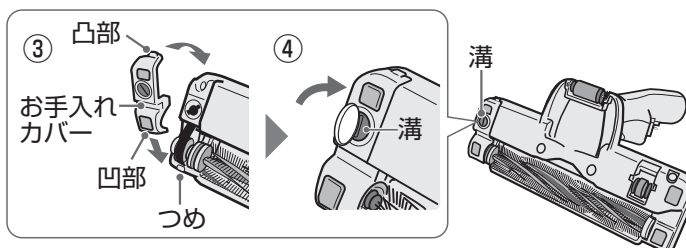
①回転部を持ち上げる
②ベルトをはずす
③矢印の方向へ抜く

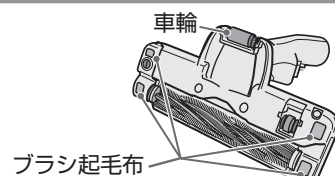
⑤車輪・自動停止装置のまわりにからみついたゴミは、ピンセットで取り除く

④回転部にからんだ糸くず・ペット毛などは、はさみで切り取り除く

お願い
●床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミすてサインが点滅する場合があります。使い古しの割りばしなどで取り除いてください。

3 回転部・お手入れカバーを水で洗い、十分乾いたことを確認し取り付ける

①回転部を穴に差し込む
●左右逆には差し込めません。
②ギアにベルトをかけ、回転部を取り付ける

●ベルトは確実にギアにかけてください。かかっていないと回転部が回りません。

③お手入れカバーの凹部をつめにかけ、凸部を矢印の方向に倒す
●取り付けるときは、無理に力を加えないでください。
④溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置に合わせる

お願い
●回転部・お手入れカバー以外は水洗いしないでください。（故障の原因）
●回転部の軸受部には注油しないでください。（回転不良の原因）

●車輪の裏側・ブラシ起毛布の摩耗の点検を！
摩耗していると、床・たたみ・じゅうたんを傷つけることがあります。
摩耗しているときは、床ブラシを使わないでください。

性能・品質を保つために、つぎのことは守ってください

●お手入れに、ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。（ヒビ割れ・変色・色落ちの原因）
●毛の固いブラシで洗わないでください（傷つきの原因）
●暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないでください。（ヒビ割れ、変形の原因）
●ぬれたままで使わないでください。乾燥時間の目安は日陰の風通しの良い場所で約1日（24時間）です。（故障の原因）

本体・付属品 …汚れが気になるとき

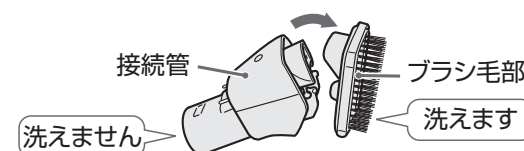
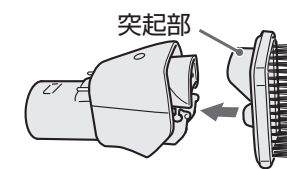
水または食器洗い用中性洗剤をふくませた布でふく

ワンタッチどこでもブラシ …汚れが気になるとき

ブラシ毛部は、はずして水洗いできます。

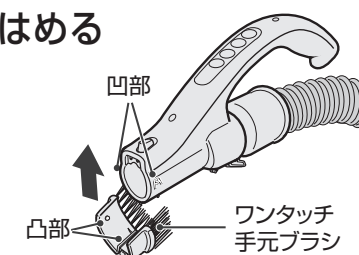
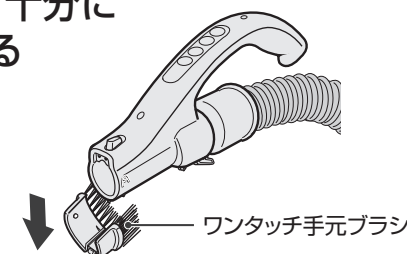
1 接続管を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはずし、水で洗い十分に乾燥させる

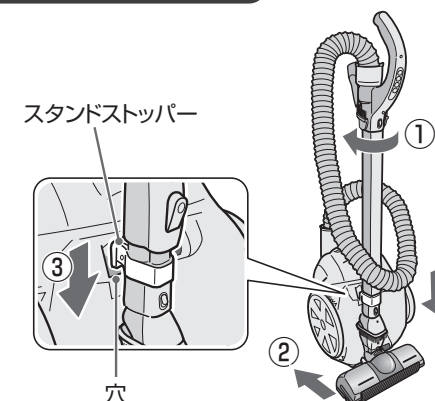
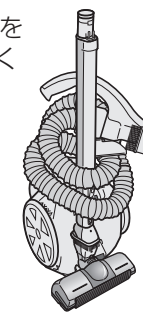
お願い
●接続管は、水洗いしないでください。

2 ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む

ワンタッチ手元ブラシ …汚れが気になるとき

1 下に引き抜き水で洗い、十分に乾燥させる

ワンタッチ手元ブラシ

2 ホース先端の凹部とワンタッチ手元ブラシの凸部をあわせてはめる

本体の収納のしかた（スタンド収納）

①伸縮延長管を縮めて一回転させ、ホースを巻き付ける
②床ブラシを滑らせながら本体側に引く
③スタンドストッパーを本体の穴に差し込む

ホースの握り部をはずすとより低くなります。

お願い
●収納状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
●標準付属品の床ブラシを取り付けて、収納してください。それ以外（別売品など）で収納状態にすると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

本体・床ブラシの回転部が止まったら

モーターの過熱を防ぐため、本体内部・床ブラシ内部には運転を止める保護装置がついています。
次のようなときは、保護装置がはたらきます。お手入れをしてください。

本体の保護装置がはたらくとき

- ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けた
  砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置がはたらくことがあります。
- ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミが詰まったまま運転し続けた
- すき間ノズルを使い、運転し続けた
- 夏期など室温が 35℃を超えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- ゴミすてサインが点滅したまま使った

直しかた

①手元スイッチの ㊇ を押し、電源プラグをコンセントから抜く

②ゴミを捨てるか、またはホース・伸縮延長管・床ブラシなどに詰まったゴミや排気口などをふさいでいる物を取り除く

③涼しい場所におく

約 1 時間後、保護装置が解除され、再び使えます。

床ブラシの保護装置がはたらくとき

- 回転部（ブラシ）を回転させ、そのまま放置したり、床に強く押しつけた
- 回転部（ブラシ）に異物を巻き込んだ
- ホットカーペットや毛足の長いじゅうたんで使った

直しかた

①手元スイッチの ㊇ を押し、電源プラグをコンセントから抜く

②床ブラシに巻き込んだ異物を取り除く

約 10 分後、保護装置が解除され、再び使えます。

抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	(財)日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛
プリーツフィルター	(財)日本紡績検査協会	JIS L 1902	99% 以上	繊維に付着	不織布
ゼオライトフィルター	(財)日本食品分析センター	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	不織布
フラボノイドフィルター※	(財)日本食品分析センター	JIS Z 2801	99%以上	繊維に含浸	不織布

※ その他の効果
抗ウイルスについて：試験機関 /（財）日本食品分析センター、試験方法 / ウイルスに対する効力試験、試験結果 /99% 以上
抗ダニ・スギ花粉について：試験機関 / 東京農工大学、試験方法 / ウェスタンブロット法、試験結果 /99%以上(ダニ) 97%以上(スギ花粉)

仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	1000W ～約160W	352 mm	266 mm	250 mm	6.4kg (ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む)	580W ～約 50W	61dB ～約 50dB	0.7L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力 1000W、吸込仕事率 580W、運転音 61dB

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

お困りのときは

⚠警告 絶対に改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターにご相談を。

修理サービスを依頼する前に

- ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後に再び差し込んで動作を確認してください。
  それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
運転しない 使用中に止まる	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	6
	●ホースが本体に差し込まれていますか。 →ホースを一回抜いてカチッと音がするまで差し込み直してください。	5
	●ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミが詰まっていませんか。（本体の保護装置がはたらいています）	14
	●床ブラシにゴミが吸い付いていませんか。（本体の保護装置がはたらいています）	14
運転音がかわる	●ゴミすてサインが点滅したまま使うと、本体保護のため吸込力を弱めます。（異常ではありません）	7
吸込力が弱い ゴミすてサインが点滅している	●ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	10
	●ダストカップ・中カップ・プリーツフィルターの汚れがひどくありませんか。	11
	●ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取り除いてください。	4,5
	●プリーツフィルターを付け忘れていませんか。	11
	●水などの液体か湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	11,12
	●水洗い後、十分に乾燥されていますか。	11,12
床ブラシ回転部が回転しない	●自動停止装置が働いていませんか。 →床ブラシを一度持ち上げた後、ゆっくり下ろしてください。	8
	●ブラシ本体とお手入れカバーの間にすき間ができていませんか。	12
	●回転部のまわりに糸くずがたくさん巻き付いていませんか。	12
	●回転部のギアからベルトがはずれていませんか。	12
	●自動停止装置にゴミがからんでいませんか。	12
	●大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。	12
電源コードが巻き取れない	●電源コードが片よって巻き取られていませんか。 → 1 ～ 2m 引き出して、再度巻き取ってください。	6
電源コードが引き出せない	●電源コードがからんでいませんか。 →電源コード巻取りボタンを押しながら、「巻き取る」「引き出す」動作を 2 ～ 3 回繰り返してください。	6
ホースが縮む	●床ブラシに大きなゴミが吸い付いていませんか。	12
	●ホース、伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。	4,5
排気がにおう	●湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	11
	●フィルターを水洗いした後、十分に乾燥しましたか。	11
	●フィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。	11

上の処置をしても異常のある場合は、16 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。
ご自分での修理は絶対におやめください。（火災・感電・けがの原因）

- 次の場合は異常ではありません。
  - ・本体及び電源コード、排気風が熱く感じられる。（モーターの熱のため）
  - ・ゴミがたまってくると、モーターの回転数が増え音が大きくなる。
  - ・電源プラグを差し込むとき、火花が散ることがある。